

## 第15章 人権尊重の取組及び啓発活動への参加、認知について

### (1) 人権が尊重される社会を実現するために必要なこと .....

問 45. 人権が尊重される社会を実現するには、特にどのような取り組みが必要だと思いますか。(〇印はいくつでも)

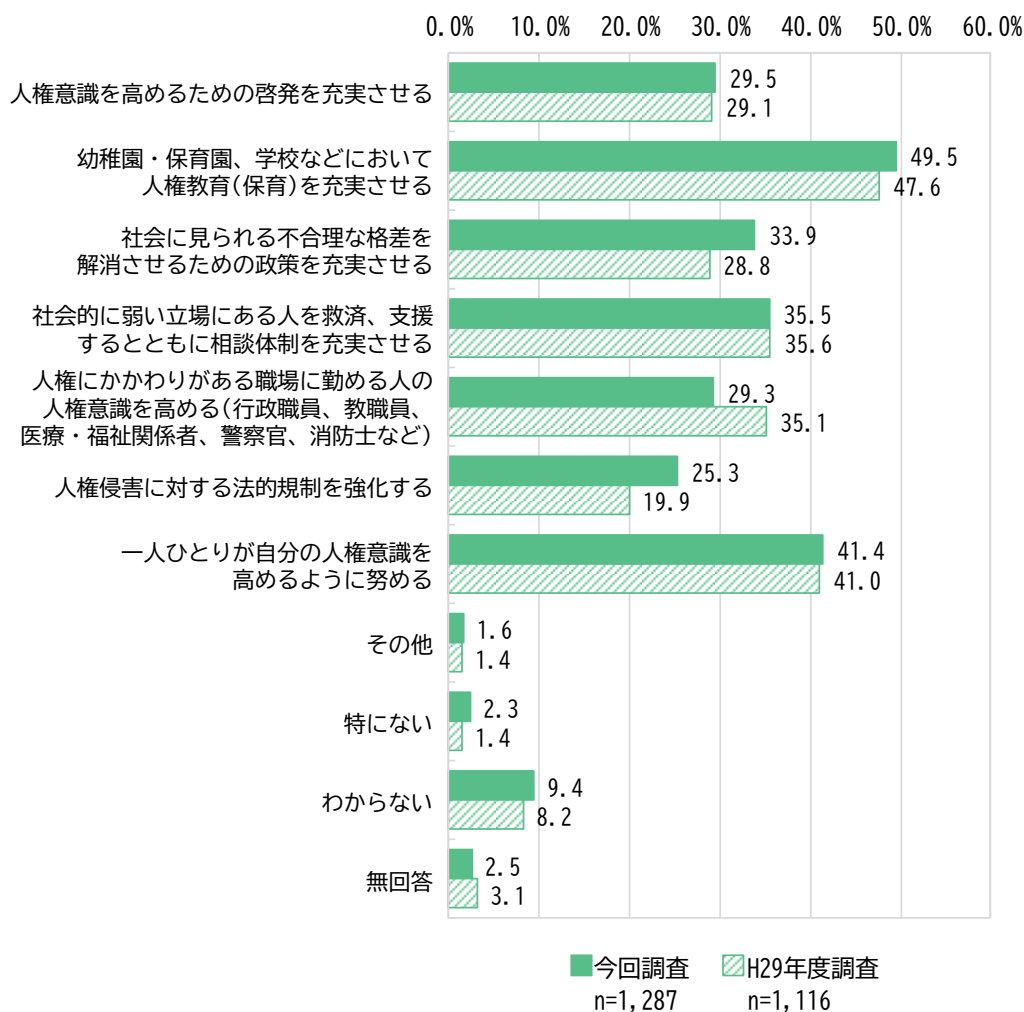
#### ➤ 全体

「幼稚園・保育園、学校などにおいて人権教育(保育)を充実させる」が 49.5%で最も多く、次いで「一人ひとりが自分の人権意識を高めるように努める」が 41.4%、「社会的に弱い立場にある人を救済、支援するとともに相談体制を充実させる」が 35.5%となっています。

#### ➤ 平成 29 年度調査との比較

今回の調査では、「社会に見られる不合理な格差を解消させるための政策を充実させる」「人権侵害に対する法的規制を強化する」が平成 29 年度調査よりも多くなっています。一方、「人権にかかわりがある職場に勤める人の人権意識を高める(行政職員、教職員、医療・福祉関係者、警察官、消防士など)」が平成 29 年度調査よりも少なくなっています。

図 15-1 人権が尊重される社会を実現するために必要なこと



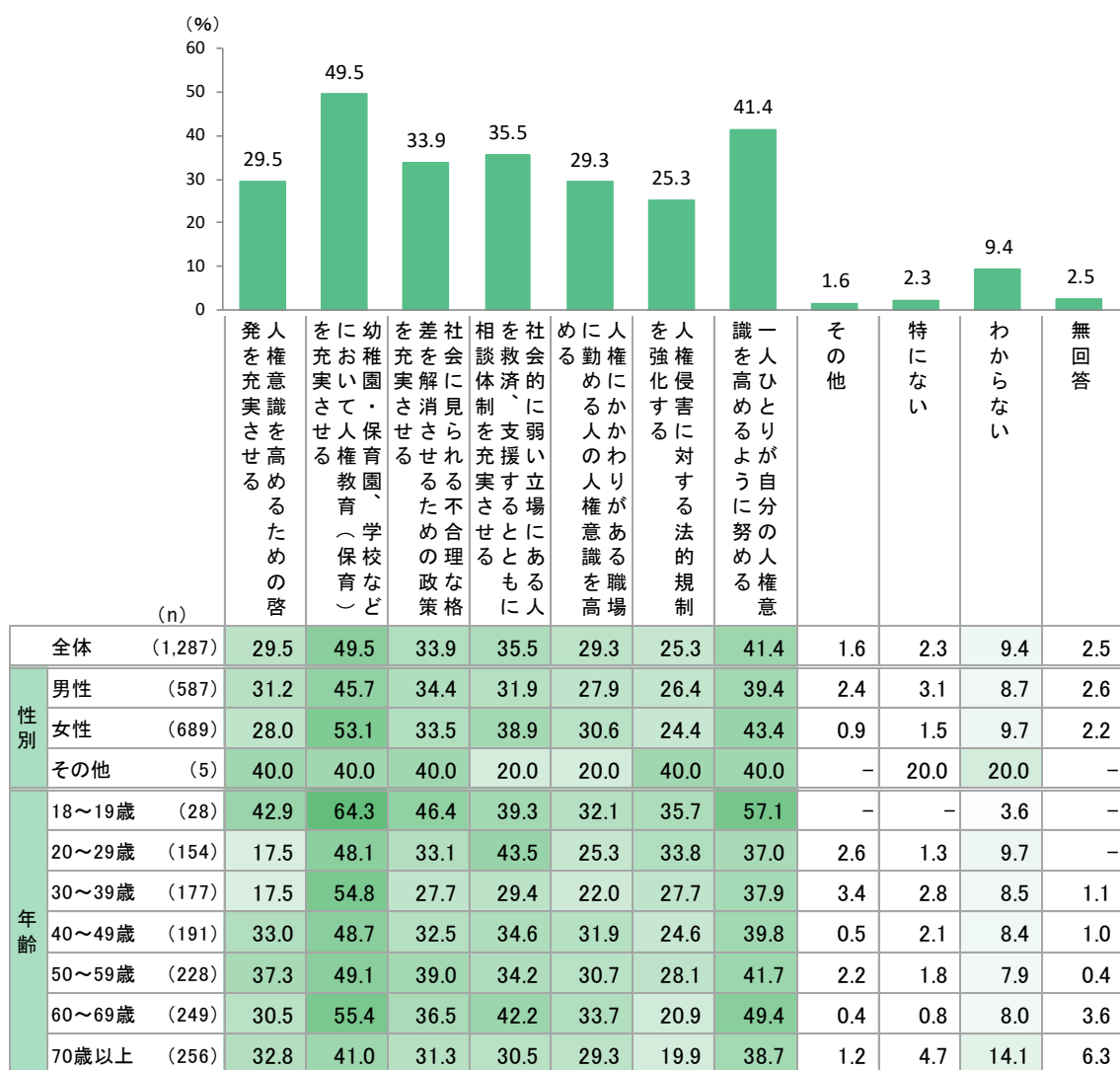
## ➤ 性別

“女性”で「幼稚園・保育園、学校などにおいて人権教育(保育)を充実させる」が53.1%、「社会的に弱い立場にある人を救済、支援するとともに相談体制を充実させる」が38.9%と、“男性”より多くなっています。

## ➤ 年齢別

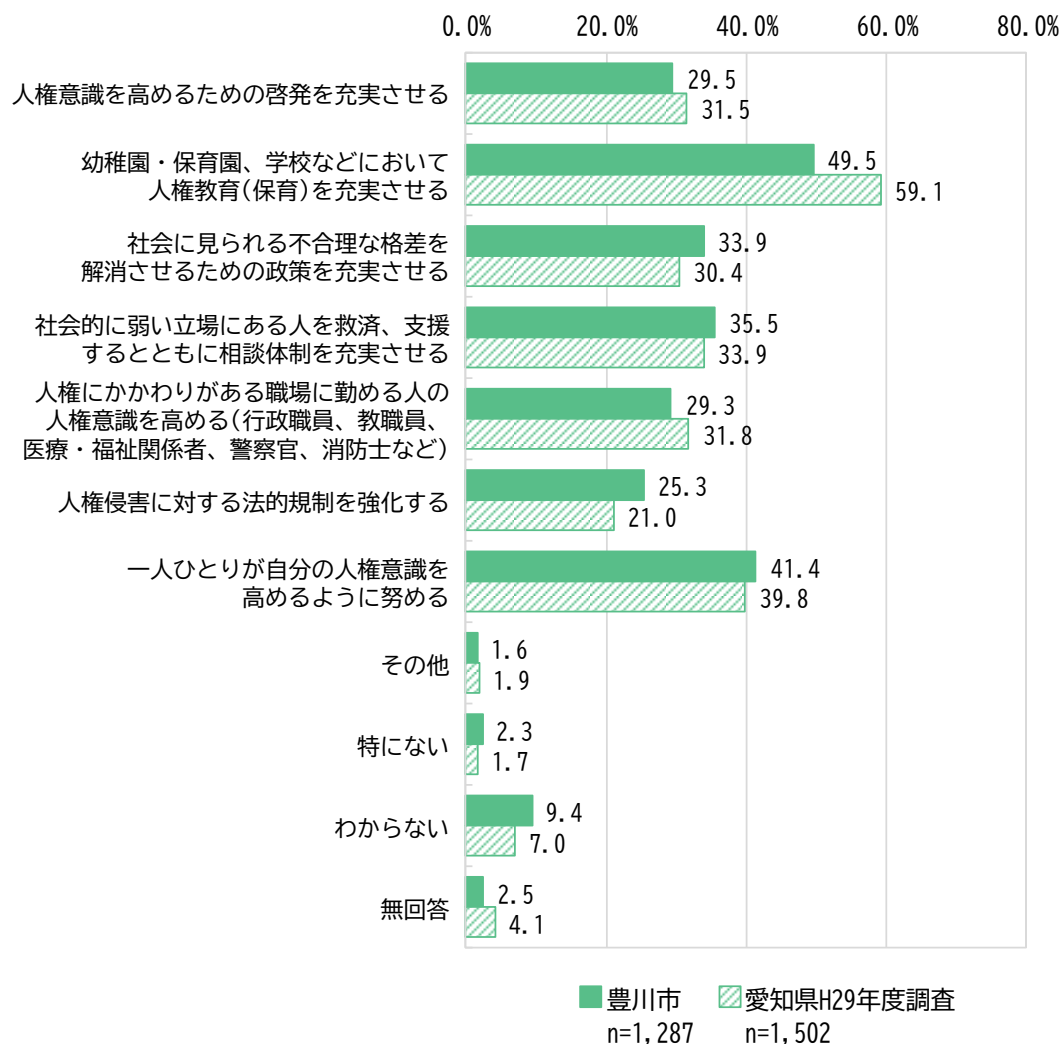
“18～29歳”で「人権侵害に対する法的規制を強化する」(33%以上)、“18～19歳”“60～69歳”で「一人ひとりが自分の人権意識を高めるように努める」(49%以上)が、他の年齢層よりも多くなっています。

図 15-2 人権が尊重される社会を実現するために必要なこと（性別・年齢別）



➤ 参考 平成 29 年度愛知県調査との比較

図 15-3 人権が尊重される社会を実現するために必要なこと（平成 29 年度愛知県調査との比較）



## (2) 人権問題に関する啓発活動の経験 .....

問 46. 人権問題について県や市町村などが行っている啓発活動のうちで、あなたが実際に参加したり、見聞きしたことがあるものはありますか。(〇印はいくつでも)  
 なお、「1.講演会、研修会、シンポジウム」「2.啓発イベントや企画展示」を選択された方は、その参加状況についてもa～cのいずれかに〇をつけてください。

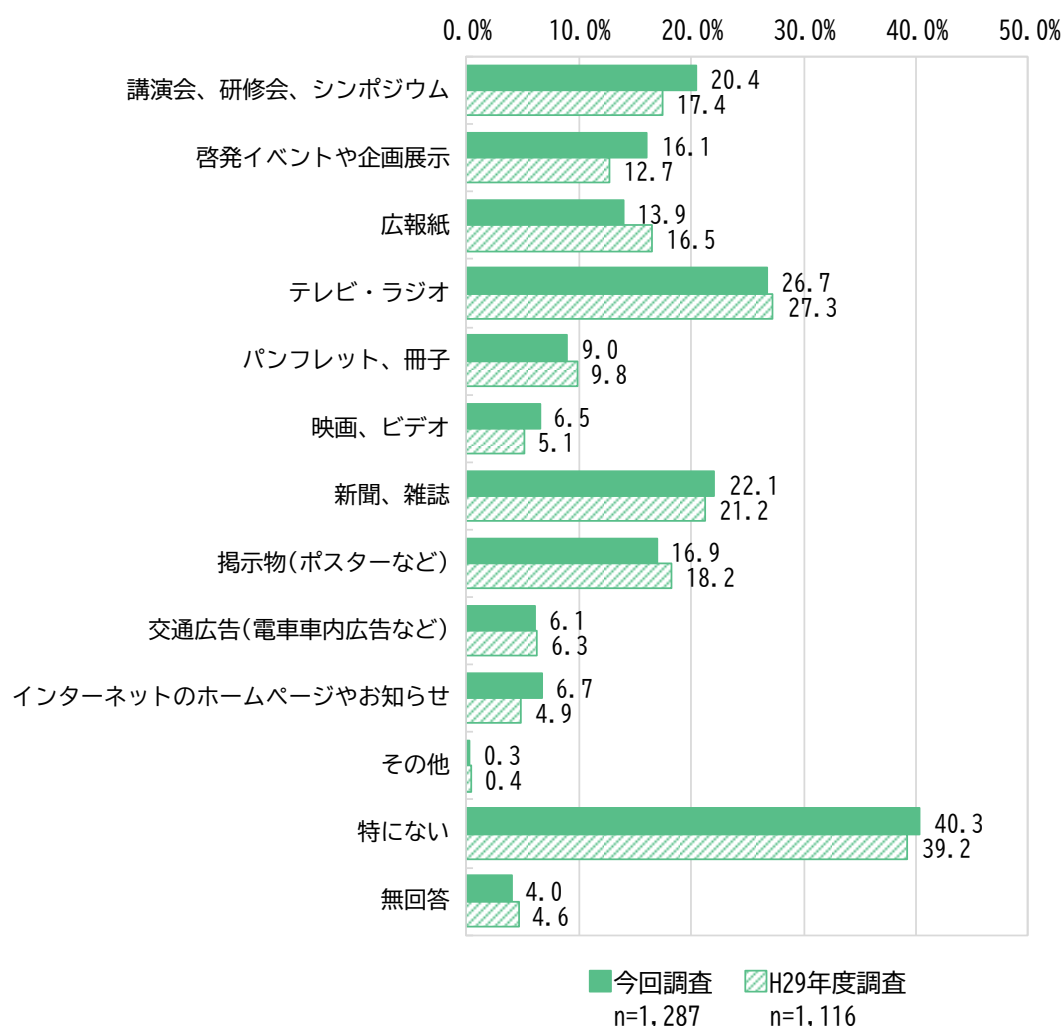
### ➤ 全体

「特にない」が40.3%で最も多く、次いで「テレビ・ラジオ」が26.7%、「新聞、雑誌」が22.1%となっています。

### ➤ 平成 29 年度調査との比較

今回の調査では、「講演会、研修会、シンポジウム」「啓発イベントや企画展示」が平成 29 年度調査よりも若干多くなっています。

図 15-4 人権問題に関する啓発活動の経験



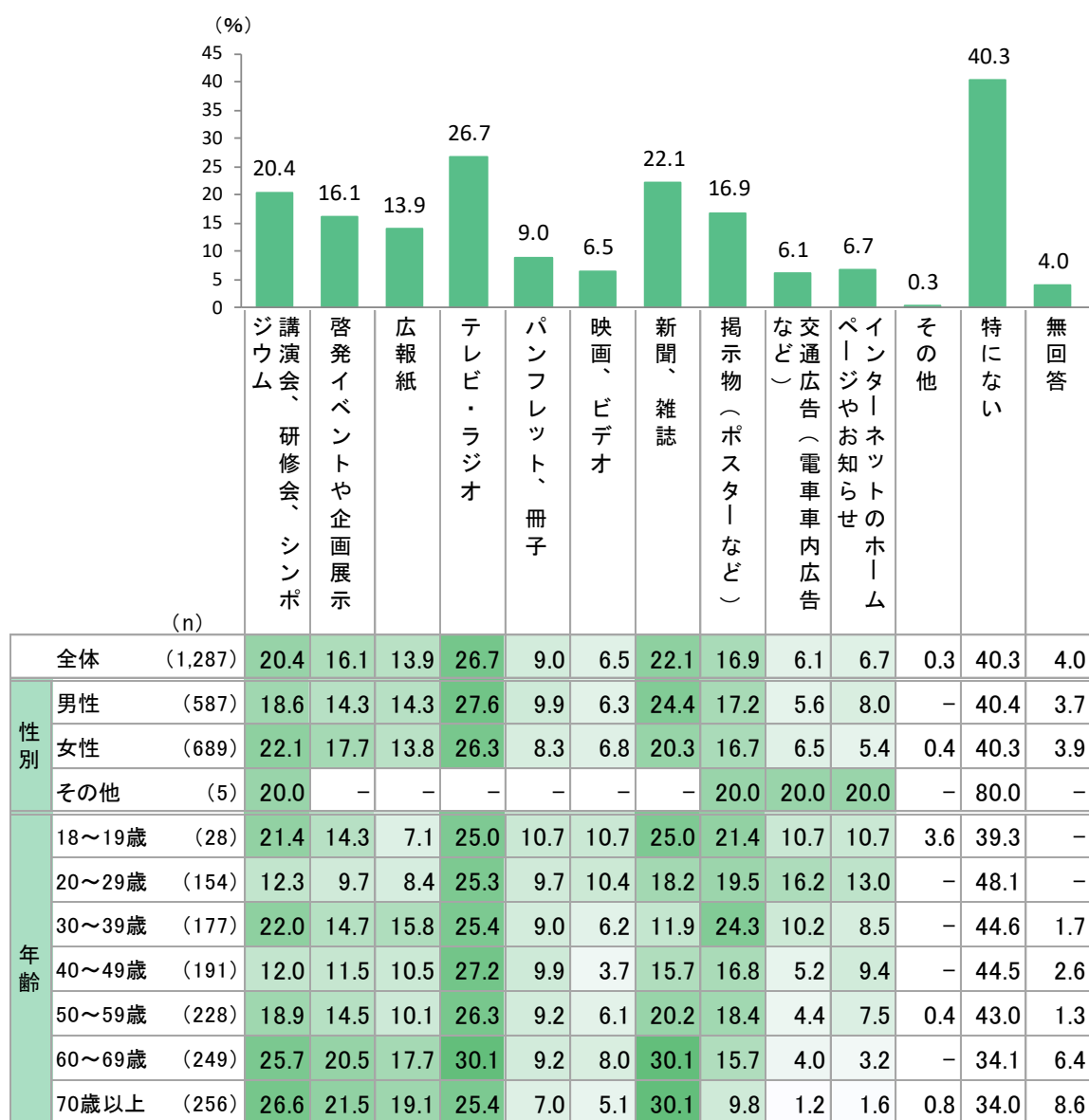
## ➤ 性別

“男性”で「新聞、雑誌」が24.4%と、“女性”より若干多くなっています。“女性”では「講演会、研修会、シンポジウム」が22.1%、「啓発イベントや企画展示」が17.7%と、“男性”より若干多くなっています。

## ➤ 年齢別

“18～39 歳”の若い年齢層で「掲示物(ポスターなど)」「交通広告(電車車内広告など)」「インターネットのホームページやお知らせ」が多く、“60 歳以上”では「講演会、研修会、シンポジウム」「啓発イベントや企画展示」「広報紙」「新聞・雑誌」が他の年齢層よりも多くなっています。

図 15-5 人権問題に関する啓発活動の経験（性別・年齢別）

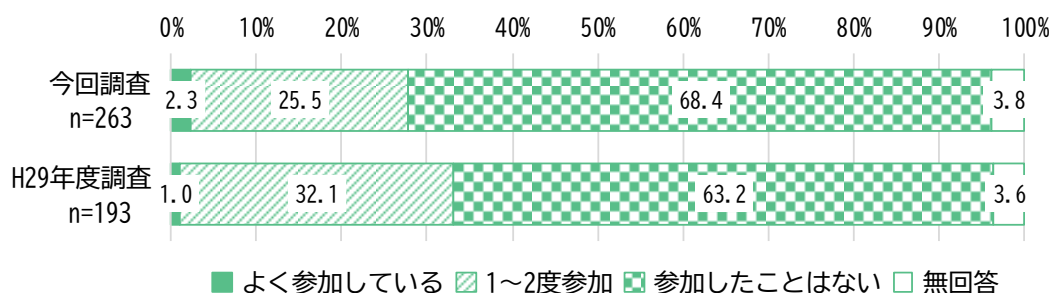


### 【講演会・研修会・シンポジウムへの参加頻度】

「参加したことはない」が 68.4% で最も多く、次いで「1～2 度参加」が 25.5%、「よく参加している」が 2.3% となっています。

今回の調査では、「参加したことはない」が平成 29 年度調査よりも多くなっています。一方、「1～2 度参加」が平成 29 年度調査よりも少なくなっています。

図 15-6 講演会・研修会・シンポジウムへの参加頻度

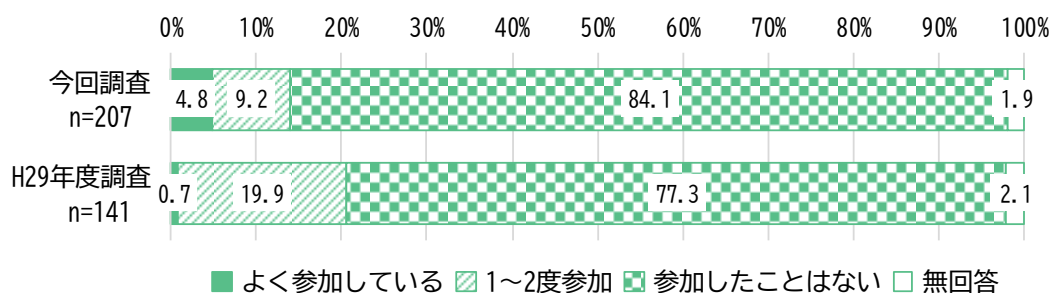


### 【啓発イベントや企画展示への参加頻度】

「参加したことはない」が 84.1% で最も多く、次いで「1～2 度参加」が 9.2%、「よく参加している」が 4.8% となっています。

今回の調査では、「よく参加している」「参加したことはない」が平成 29 年度調査よりも多くなっています。一方、「1～2 度参加」が平成 29 年度調査よりも 10 ポイント以上少なくなっています。

図 15-7 啓発イベントや企画展示への参加頻度



### (3) 効果的な人権問題に関する啓発活動 .....

問 47. 人権問題に関する啓発活動で、どのようなことが効果的だと思いますか。  
(○印はいくつでも)

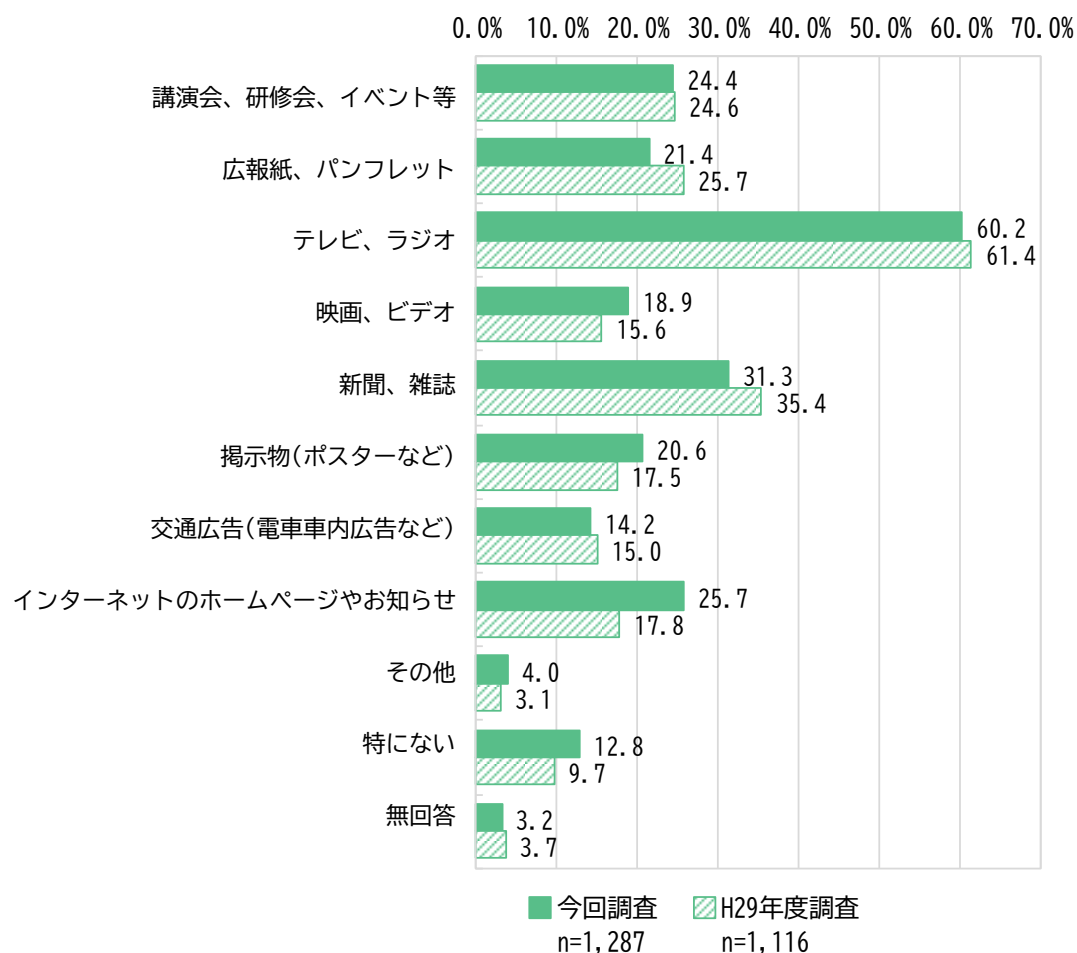
#### ➤ 全体

「テレビ、ラジオ」が 60.2% で最も多く、次いで「新聞、雑誌」が 31.3%、「インターネットのホームページやお知らせ」が 25.7% となっています。

#### ➤ 平成 29 年度調査との比較

今回の調査では、「インターネットのホームページやお知らせ」が平成 29 年度調査よりも多くなっています。一方、「広報紙、パンフレット」「新聞、雑誌」が平成 29 年度調査よりも少なくなっています。

図 15-8 効果的な人権問題に関する啓発活動



## ➤ 性別

“女性”で「テレビ、ラジオ」が65.7%、「映画、ビデオ」が21.9%と、“男性”より多くなっています。

## ➤ 年齢別

概ね若い年齢層ほど、「交通広告(電車車内広告など)」「インターネットのホームページやお知らせ」が多くなる傾向があります。“60歳以上”で「広報紙、パンフレット」(30%以上)、“40～59歳”で「テレビ、ラジオ」(68%以上)が、他の年齢層よりも多くなっています。

図 15-9 効果的な人権問題に関する啓発活動（性別・年齢別）

